

令和7年度 学校教育自己診断より

1 回収率

生徒 95.3% (61/64) 回収 保護者 57.8% (37/64) 回収 教員 96.9% (63/65) 回収

2 満足度 () は R6・R5

生徒 83.1% (87.5%・88%) 保護者 92.5% (93.2%・93%) 教員 88.5% (90.7%・89%)
調査はA「そう思う」・B「どちらかといえばそう思う」・C「あまりあてはまらない」・D「まったくあてはまらない」から選択する方法で行い、AまたはBを選択した割合(%)を「満足度」として分析した。

【生徒回答より】

- ・進路指導に関する評価「4. 進路を考える機会(80.0%)」「5. 進路指導(81.7%)」や「6. 進路に関する情報提供(79.7%)」が10-15%低下した。近年、低学年から進路について高い意識を持っている生徒が増えてきている。そのため、進路指導部による具体的な指導や情報提供が始まるまで、悩みを抱えたままの生徒がいるのではないかと考えられる。進路指導部では、相談は常に受け付けていることを広く情報発信し、低学年でも気軽に相談に行けるような環境づくりを進めていく。
- ・障がい理解に関する評価「13. 障がい理解(88.5%)」「14. コミュニケーション方法の理解(85.2%)」「15. 授業理解(88.5%)」が10%低下した。新転任の教職員増加、ICT化によるコミュニケーション補助等に伴い、手話をしない/できない教員が増えたためと考えられる。次年度は、教員向け手話研修や障がい理解に関する勉強会などを充実させ、教職員のスキルアップを図る。
- ・新規項目「26. 『食べること』の重要性を理解し、毎日の食事を大切にしている。」は、93.3%と高評価となった。食育に関する授業や給食中の声掛けなど、継続的に続けていく。

【保護者回答】より

- ・全体的に、昨年度から大きな変化は見られない。
- ・障がい理解に関する評価「15. 障がい理解(91.7%)」「16. 人権尊重(91.4%)」「17. コミュニケーション方法に応じた指導(89.2%)」が、3-7%微減している。上記の生徒回答と同様に、教職員の障がい理解を深めるようスキルアップを図りたい。

【教職員回答より】

- ・「4. PDCAサイクルの実践(84.1%)」が12%増となった。首席による分掌長への進捗確認や、意見箱の設置など、全校的に実践の見直しをするという意識を高めた結果と考えられる。
- ・「27. SC、SSW、臨床心理士等外部人材の活用(78.7%)」が10%減となった。関わる教職員以外には、校内的な活用状況や頻度等を周知していないためだと考えられる。教職員の誰もが必要に応じて活用できるように、定期的な活用方法の周知や事例報告をしていく。

		A	B	C	D	有効回答数	満足度	R6	R5	R4	R6と比較
1	・学校に行くのが楽しい。	16	31	9	3	59	79.7%	81.4%	80%	77%	-2%
2	・先生は私たちのことを大切に考えている。	22	33	2	3	60	91.7%	98.3%	95%	82%	-7%
3	・学校生活に関するルール(遅刻、服装、頭髪、身だしなみ、下校時間など)やその指導は適切である。	20	29	8	3	60	81.7%	83.1%	89%	88%	-1%
4	・将来の進路や生き方について考える機会がある。	20	28	8	4	60	80.0%	89.8%	93%	86%	-10%
5	・学校は、希望する進路についていねいに指導している。	21	28	8	3	60	81.7%	96.6%	96%	91%	-15%
6	・学校は、進路に関する必要な情報(大学、企業等)を十分に提供している。	19	28	8	4	59	79.7%	93.1%	88%	84%	-13%
7	・資格取得に積極的にチャレンジしている。	19	26	11	4	60	75.0%	78.9%	87%	87%	-4%
8	・先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応している。	28	24	4	5	61	85.2%	89.7%	91%	85%	-4%
9	・担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生がいる。	23	24	7	7	61	77.0%	72.9%	84%	73%	4%
10	・命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	23	31	3	3	60	90.0%	88.1%	93%	87%	2%
11	・文化祭・体育祭・教育旅行などの行事は楽しく行えるように工夫されている。	29	26	4	2	61	90.2%	89.8%	89%	89%	0%
12	・他校との交流や共同学習は意義があり、内容に満足している。	21	28	9	3	61	80.3%	86.4%	82%	71%	-6%
13	・学校は私たちの障がいについてよく理解している。	25	29	4	3	61	88.5%	98.3%	93%	91%	-10%
14	・先生は、聴覚障がいや生徒のコミュニケーション方法についてよく理解している。	22	30	7	2	61	85.2%	94.9%	93%	86%	-10%
15	・授業の内容が分かりやすい。	23	31	5	2	61	88.5%	98.3%	93%	93%	-10%
16	・先生は、授業でICT機器(iPad・ディスプレイ・電子黒板など)を使うなど、教え方に工夫をしている。	28	30	1	2	61	95.1%	100.0%	96%	100%	-5%
17	・学校では、授業や学校行事において、VRやAR活用に取り組んでいる。	16	28	10	7	61	72.1%	78.0%	84%	79%	-6%
18	・学習の成績は、試験の点数だけでなく、生徒の努力や授業に取り組む姿勢等を含めてつけられている。	27	27	3	3	60	90.0%	96.6%	95%	95%	-7%
19	・部活動は活発であり、学校生活を充実させるものになっている。	28	23	5	4	60	85.0%	86.2%	83%	71%	-1%
20	・学校の生徒自治会活動に関心を持って参加している。	27	26	5	3	61	86.9%	96.6%	65%	61%	-10%
21	・学校は、定期聴力測定の結果をいねいに説明している。	31	25	2	3	61	91.8%	94.9%	87%	96%	-3%
22	・学校で地震や火災などの災害が起こった場合、どのように行動すればよいか具体的に知らされている。	14	26	9	11	60	66.7%	61.0%	89%	96%	6%
23	・学校の図書室は、読みたい本が充実している。	12	18	11	20	61	49.2%	50.8%	61%	61%	-2%
24	・学校は、体育祭や持久走大会など、健康・体力の増強に向けて取り組んでいる。	27	23	7	4	61	82.0%	86.2%	88%	R6新	-4%
25	・学校は、薬物乱用防止教室や性教育講演会など、身体と心の健康に向けて、積極的に取り組んでいる。	30	26	1	3	60	93.3%	96.6%	95%	R6新	-3%
26	・「食べること」の重要性を理解し、毎日の食事を大切にしている。	34	22	1	3	60	93.3%	R7新			
							83.1%	87.5%	87.6%	83.9%	-4%

		A	B	C	D	有効回答数	満足度	R6	R5	R4	R6と比較
1	・子どもは学校に行くのを楽しみにしている。	11	20	4	2	37	83.8%	88.7%	82%	73%	-5%
2	・学校は、保護者の要望や意見を尊重し、教育活動に取り組んでいる。	20	14	2	0	36	94.4%	94.5%	91%	100%	0%
3	・子どもは授業がわかりやすく楽しいと言っている。	11	21	3	2	37	86.5%	87.3%	84%	69%	-1%
4	・教員は、授業でICT機器(iPad・ディスプレイ・電子黒板等)を活用するなど教え方に工夫をし、わかりやすい授業を行っている。	21	14	1	1	37	94.6%	96.4%	98%	100%	-2%
5	・学習の評価は、テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価が行われている。	22	13	1	0	36	97.2%	96.4%	98%	100%	1%
6	・学校の生徒指導(遅刻、服装、頭髪、身だしなみ、手洗い、食事マナー、下校指導等)は適切である。	16	15	5	1	37	83.8%	87.3%	100%	95%	-3%
7	・学校は将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている。	24	11	1	1	37	94.6%	96.2%	95%	98%	-2%
8	・学校は、生徒の自己実現に向けて積極的に資格取得にチャレンジするように指導している。	23	12	0	1	36	97.2%	96.2%	95%	97%	1%
9	・学校は、進路に関する必要な情報(大学、企業等)を十分に提供し、説明している。	19	15	1	1	36	94.4%	90.9%	90%	92%	4%
10	・学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	22	12	2	0	36	94.4%	92.6%	93%	92%	2%
11	・学校は子どもに生命を大切にす心や社会ルールを守る態度を養おうとしている。	15	21	0	1	37	97.3%	98.1%	95%	92%	-1%
12	・学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	16	18	2	0	36	94.4%	100.0%	93%	95%	-6%
13	・この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	17	13	5	2	37	81.1%	75.9%	82%	85%	5%
14	・学校は、PTA活動に積極的に取り組んでいる。	20	13	1	1	35	94.3%	84.9%	91%	86%	9%
15	・学校は子どもの障がいについてよく理解している。	26	7	3	0	36	91.7%	94.4%	95%	95%	-3%
16	・学校は、日常の教育活動において、子どもの人権を十分に尊重している。	21	11	3	0	35	91.4%	96.3%	95%	95%	-5%
17	・教員は、生徒一人ひとりの聞こえやコミュニケーション状況に応じた指導を行っている。	22	11	3	1	37	89.2%	96.4%	91%	93%	-7%
18	・個別の教育支援計画に記載されている内容(指導目標、指導方法、指導内容、評価等)が日々の教育指導に反映されている。	23	12	1	0	36	97.2%	96.4%	98%	97%	1%
19	・生徒の健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるよう配慮がなされている。	20	15	1	0	36	97.2%	98.2%	95%	100%	-1%
20	・学校の教室、特別教室、実習室等の施設・設備は、学習環境の面で満足できる。	19	14	1	1	35	94.3%	96.4%	95%	93%	-2%
							92.5%	93.2%	92.9%	92.3%	-1%

		A	B	C	D	有効回答数	満足度	R6	R5	R4	R6と比較
1	・学校の教育課題について教職員で日常的によく話し合っている。	22	31	8	1	62	85.5%	89%	91%	88%	-4%
2	・日々の教育活動や問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような信頼関係が職場に存在する。	21	32	10	0	63	84.1%	91%	86%	80%	-7%
3	・教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	10	34	15	4	63	69.8%	78%	64%	68%	-8%
4	・教育活動や校務分掌等において、P-D-C-Aサイクルが徹底されている。	15	38	10	0	63	84.1%	72%	78%	70%	12%
5	・教員は、生徒の実態に応じた分かりやすい授業を目指し、ICT機器(iPad・ディスプレイ・電子黒板等)を活用するなど、教材や指導方法を工夫している。	35	27	0	1	63	98.4%	98%	100%	96%	0%
6	・学校は、生徒の学ぶ意欲の喚起をめざして、授業や学校生活におけるVR/ARの活用方法を研究している。	14	27	17	5	63	65.1%	75%	80%	89%	-9%
7	・担任は、生徒の実態に応じて個別の教育支援計画(指導目標、指導方法、指導内容、評価等)を作成するにあたり、生徒や保護者にていねいに説明するとともに、意見や要望を聞いている。	25	36	1	0	62	98.4%	96%	97%	95%	2%
8	・学校はカウンセリングマインドを取り入れた生徒(生活)指導を行っている。	21	33	6	1	61	88.5%	94%	91%	95%	-6%
9	・学校は、生徒の問題行動が起きた場合、組織的に対応できる体制が整っている。	25	26	10	2	63	81.0%	82%	75%	78%	-1%
10	・学校は生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	31	27	5	0	63	92.1%	96%	97%	95%	-4%
11	・学校は、生徒の進路希望の実現のために、各学年に応じた系統的な指導を行っている。	23	33	5	0	61	91.8%	87%	84%	91%	5%
12	・学校は、進路に関する情報(大学、企業等)の収集及び活用において十分な取り組みができています。	27	27	6	0	60	90.0%	95%	95%	86%	-5%
13	・学校は、生徒への適切な職場への定着指導及び、卒業生へのアフターケアを十分に実施している。	37	20	4	0	61	93.4%	95%	93%	91%	-1%
14	・学校は、生徒の自己実現に向けて積極的に資格取得にチャレンジするように指導及び支援をしている。	37	25	1	0	63	98.4%	100%	95%	98%	-2%
15	・学校はいじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができています。	32	28	3	0	63	95.2%	95%	81%	80%	1%
16	・学校は教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	28	30	5	0	63	92.1%	87%	90%	79%	5%
17	・学校は学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	28	32	3	0	63	95.2%	93%	90%	93%	3%
18	・学校は生徒や学校の各種情報を保護者へ発信・周知するように努めている。	37	26	0	0	63	100.0%	100%	98%	95%	0%
19	・学校は教育活動に必要な情報について、地域へ発信・周知するように努めている。	17	34	11	0	62	82.3%	85%	90%	79%	-3%
20	・学校は生徒の人権を尊重し、日常の教育活動を行っている。	30	30	3	0	63	95.2%	100%	98%	96%	-5%
21	・教員は、聴覚障がいについてよく理解し、生徒一人ひとりの聞こえやコミュニケーション状況に応じた指導を行っている。	24	34	5	0	63	92.1%	96%	95%	95%	-4%
22	・学校で地震や火災などの災害が起こった際の危機管理マニュアルを作成し、実効性のある避難訓練を実施している。	27	28	8	0	63	87.3%	91%	93%	89%	-4%
23	・学校は、健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	29	31	3	0	63	95.2%	98%	93%	95%	-3%
24	・学校の施設・設備は、日常的に点検・管理が行われ、常に安全で円滑に利用できる状態にある。	27	30	6	0	63	90.5%	95%	93%	95%	-4%
25	・学校は、手話の技量を向上させるための手話講習会が行き届いている。	27	29	6	1	63	88.9%	93%	97%	91%	-4%
26	・学校は、授業力の向上のために公開授業や研究授業等に積極的に取り組んでいる。	25	33	5	0	63	92.1%	91%	91%	82%	1%
27	・事案に適切に対応するため、SC、SSW、臨床心理士等外部人材の活用を促進している。	21	27	12	1	61	78.7%	89%	79%	84%	-10%
28	・資質向上のため、他府県を含めた先進校での講演や事例研究への参加を促進している。	16	29	16	0	61	73.8%	80%	74%	77%	-6%
							88.5%	90.7%	88.9%	87.5%	-2%